

事務事業名	障害者支援センター運営支援事業		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠
政策名	0:6 誰もが自立し、社会参加できる福祉環境づくり	所属部門	住民福祉 部 保健福祉 課 福祉 係(グループ)	
施策名	1:7 障害者の自立と社会参加の促進	課長名	江口 久子	
基本事業名	3:3:4:2 社会参加の促進と自立対策の推進	担当者名	剣持 和裕 (内559)	
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 食のまちづくり			
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 全体計画の投入量を記入 ( 開始年度 平成15 年度 ~ ) ( 年度 ~ 年度 )			

事業概要 障害者支援の核となる施設の維持・運営費を補助することにより、障害者の自立の促進と福祉の向上を図る。	全体計画 (単位:千円)
	特定財源
	一般財源
	その他
	事業費計 (A)
	正職員従事人数
人件費	
人件費計 (B)	
トータルコスト(A)+(B)	

1 現状把握の部 (DO)	
(1) 事務事業の目的と効果 手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	
16年度実績 年度当初に補助金交付申請を受け、審査を行い、決定後補助金を交付(支出)する。年度末には実績報告書の提出を求め、審査後額の確定を行う	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない
17年度計画 平成16年度と同様に行う	名称 単位
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 障害者本人とその家族	ア 補助金額 千円
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 障害者本人とその家族、この問題に関心のある人たちがお互いに手を組み、共通理解にたつて交流の輪を広げていく	イ ウ
結果(どんな結果に結び付けるのか) 障害を持つ人の生活を豊かに支えていく	対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない
	名称 単位
	ア 利用団体数 団体
	イ ウ
	成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない
	名称 単位
	ア 支援センターにかかわる人/人口 %
	イ ウ
	上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない
	名称 単位
	ア 支援センターがあるおかげで役立っている人/利用者 %
	イ ウ

(2) 総事業費・指標等の推移								
	単位	14年度(実績)	15年度(実績)	16年度(実績)	17年度(見込)	18年度(目標)	19年度(目標)	年度(最終目標)
投入量	事業費	千円	0	0	0	0	0	0
	特定財源	千円	700	700	700	700	700	700
	一般財源	千円	0	0	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0	0	0
	事業費計(A)	千円	700	700	700	700	700	700
	人件費	人	2	2	2	2	2	2
正職員従事人数	年間	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	
人件費計(B)	千円	2	2	0	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	702	702	700	700	700	700	
活動指標	ア 千円		700	700	700	700	700	700
イ ウ								
対象指標	ア 団体		10	10	10	10	10	10
イ ウ								
成果指標	ア %		2,873	2,873	2,873	2,873	2,873	2,873
イ ウ								
上位成果指標	ア %							
イ ウ								

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か? 旧アットホーム芽室が移転したことにより空き施設となった施設の有効活用を目的に開設。	事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか? 障害を持っている本人や家族のみでなく、一般町民にも支援の輪が広がっている。
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 特になし。	

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか？意図することが上位施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由] ↷ 活動を通して、障害者自らが参加交流する場が増えることで、誰もが安心して自立し、社会参加できる福祉環境づくりへとつながっている。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 手が引ける [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 手が引けない [理由] ↷ 障害者の自立、施設の有効活用を考えると最低限の公金補助は妥当と考える。
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか？(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 適切である [理由] ↷ もっと多くの町民の方が気軽に参加できるような工夫をすることで、支援の輪は大きく広がり、自立した運営の道も開かれるものとする。
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がある [原因] 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 余地がない [理由] ↷ 上記のとおり。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input checked="" type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ 自主財源が乏しいため施設維持管理費の捻出ができない。障害者の自立支援としてある程度の公金補助は止むを得ないものとする。
	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合余地はないか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない ↷ [理由] 類似する事務事業は他にない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ↷ [理由]
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか？	<input type="checkbox"/> 貢献した ↷ 【具体的に】 <input type="checkbox"/> 貢献していない ↷ 【全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由】
	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ 現在のところ、これといって大きな財源や、自主事業もないことから、財源不足が生じてしまう。今後は、支援センターの自主事業による収益事業の検討も必要である。
効率性 評価	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか？成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 [理由] ↷ 事務事業としては最小限で事務処理している。
	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか？	<input type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由] ↷ 利用団体からの応分の負担はいただいているので適性とする。

3 改革・改善方向の部(PLAN)

(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input checked="" type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(3)改革・改善による期待成果																					
今後、もっと多くの町民の方が気軽に参加できるような工夫をすることで、支援の輪は大きく広がり、自立した運営の道も開かれるものとする。	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

(2)改革、改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか？それをどう解決していきますか？

もっと多くの町民の方が気軽に参加できるような工夫をすることが課題であるが、支援センター自身が目的意識をきちんと確認してそれに沿った事業展開をすることが重要と考える。